

10/21

見事な歌声に拍手喝采

阿蘇市老人クラブ連合会第1回文化祭



元気に歌声を披露する発表者

阿蘇市老人クラブ連合会(寺原榮一会長)第1回文化祭が阿蘇保健福祉センターで開かれ、約150名が参加する中、発表者たちが日ごろから練習してきた歌を披露しました。

市老人クラブ連合会は、健康・友愛・奉仕を基本方針として活動しており、健康づくりと会員同士の交流のため、昨年度に文化部を設立し、カラオケなどのサークル活動が行われています。

はじめての発表の場となった今回の文化祭では、自慢の歌を披露しながら会員同士が親ほくを深めました。

10/21

人馬一体で競技に臨む

スペシャルオリンピックス熊本地区大会



阿蘇市から出場した山内航太郎選手

知的障がいのある人たちが日頃のスポーツの成果を発表する第15回スペシャルオリンピックス熊本地区大会の馬術競技会が、夢☆大地グリーンバレーで開かれ、熊本県と福岡県の選手13名がそれぞれの技術を競い合いました。

本大会の馬術競技では、馬に乗って決められた経路や障害物を支障なく通過できるかを審査するウエスタン・トレイル競技を実施。ことしは台風の影響で練習量が少なかった中、選手たちは見事な手綱さばきで馬を操り、次々とコースをクリアしました。

10/28

阿蘇の草原を元気に走る

第2回視覚障がい者クロスカントリーin ASO



伴走者と一緒にゴールを目指す参加者たち

第2回視覚障がい者クロスカントリーin ASOが山田の阿蘇観光牧場クロスカントリーコースで開かれ28名が伴走者と一緒に参加しました。

障がい者スポーツへの関心を高めようと阿蘇市陸上競技協会(井野優会長)が開催したもので、世界でも極めて稀な日本で初めて開かれた視覚障がい者クロスカントリー大会です。

競技は、3千メートル、6千メートル、9千メートルの3種目が用意され、参加者たちは、芝のコースを、草原の風を感じながら力強く走り抜きました。

10/25

子育ての理解を深める

高校生と乳幼児のふれあい体験授業



赤ちゃんに接する顔は自然と笑顔

高校生と乳幼児がふれあう体験授業が阿蘇中央高校で開かれ、普通科3年生の生徒27名と一の宮子育て支援センターに通う親子14組が交流しました。

同校では、子育てへの理解を深めようと、子どもの発達や保育を体験する授業の中で、0歳〜2歳の乳幼児とふれあいながらお母さんの話を聞く取り組みを毎年行っています。

ことしは、生徒の頃にこの体験授業を経験したお母さんも参加。子どもとの接し方などを生徒に伝え、生徒たちは子育ての苦労や楽しさを肌で感じました。



11/2

地方自治の発展に功績

元波野村長の佐伯易夫氏に特旨叙位授与



故佐伯易夫氏の長男 治氏

地方自治の伸展に功績があったとして、元波野村長の佐伯易夫氏（滝水）の生前の功績に対し、特旨叙位の「正六位」が授与され、佐藤市長から長男 治氏に伝達されました。

佐伯氏は、昭和34年4月に波野村議会議員に初当選し、3期10年半にわたり在職。昭和46年5月から2年5カ月間議長として議会の円滑な運営に尽力しました。昭和48年11月には波野村長に就任、以来昭和60年まで3期12年間、村長として在籍し、村の産業、教育、文化、福祉の向上や地方自治の発展に大きく貢献されました。

11/1

保育の永年勤続に表彰

保育士の山部頼子氏に厚生労働大臣表彰



表彰を受けた山部氏

永年にわたり保育事業に従事し、児童の福祉の増進に貢献があったとして、山部頼子氏（上役大原）に厚生労働大臣から表彰状が送られました。

山部氏は、昭和54年に保育士となり、昭和58年からりんどう保育園に勤務。40年間保育業務に従事され、現在も主任保育士として活躍されています。

同園で行われた表彰式では、熊本県の子ども未来課課長から表彰状が伝達されました。

この表彰は5年に一度行われるもので、県内では山部氏を含め4名が受賞しています。

11/3-4

阿蘇をアートで発信

レジデンス for 世界文化遺産 アート展



ビルさんが創作した写真は熊本市の展示会で発表された

阿蘇を題材としたアート作品を創作する海外アーティスト招へい事業が9月から11月にかけて実施され、アーティスト5名が阿蘇郡市内に滞在しました。

平成26年に始まったこの事業は、滞在中に創作した作品を通して阿蘇を世界中に発信することを目的としています。

阿蘇市に滞在したビル・クラプスさん（ニューヨーク）は、農業体験を通じ、田畑を撮影した写真に特殊加工を施した作品を完成させました。11月3日・4日には熊本市で展示会を開催。訪れた多くの人を魅了しました。

11/3-4

文化で繋ぐ阿蘇の絆

第12回阿蘇市文化祭開催



ステージ発表では息の合った演技が披露された

阿蘇市文化協会主催（小嶋維男会長）の阿蘇市文化祭が阿蘇体育館で開かれ、11月3日・4日の2日間で約1400名が来場しました。

今回で12回目を迎えた文化祭は、出演者と出品者を合わせて約740名が参加。ステージ部門では、日頃練習してきた歌や踊り、演奏など68演目が披露され、観客を魅了しました。

また、会場内には、書道や絵画、工芸品など20部門、約千点を展示。訪れた人の目を楽しませる芸術の秋にふさわしい2日間となりました。

11/9 「火の用心」 呼び掛け

阿蘇中央幼稚園幼年消防クラブが防火パレード



火災予防を呼びかける園児たち

11月9日、15日の秋の全国火災予防運動に合わせ、内牧商店街で阿蘇中央幼稚園幼年消防クラブ員34名による防火パレードが行われました。

同クラブでは、日ごろから消防署の見学や避難訓練などを通して、防火意識を高める取り組みをしています。

出発式では、全員で「僕たち、私たちは、絶対に火遊びはしません」と防火の誓いを宣言。その後のパレードでは、おそろいの法被姿の子どもたちが、拍子木を鳴らしながら大きな声で火災予防を呼びかけました。

11/7 ホタルが育ちますように

碧水ホタルの里でホタルの幼虫放流会



川にホタルの幼虫を放流する園児たち

北黒川区内の碧水ホタルの里で、碧水ホタルの会（嶋村征司代表）のメンバー5名とYMC A黒川保育園の園児20名がホタルの幼虫約千匹を放流しました。

碧水ホタルの会では、約10年前から会員の家でホタルの幼虫を養殖しており、毎年10月ごろ北黒川区内の川6カ所に放流しています。今回は、園児たちにホタルのエサや生態などを説明後、同園近くの川に移動し園児たちの手で幼虫が放流されました。

同地区では5月末から6月にかけてホタルを見学するツアーが催行される予定です。

11/13 入居者の皆さん大爆笑

間 寛平さんが仮設住宅を訪問



間寛平さん、吉本興業の芸人と仮設住宅のみなさん

仮設住宅で暮らす人たちを励ますようと、間寛平さんと吉本興業に所属する若手芸人3人が、市内4つの仮設住宅を訪問し、入居する皆さんと交流しました。

阪神・淡路大震災で被災経験がある間さんは、東日本大震災や熊本地震の被災地を定期的に訪問して被災者と交流しています。

訪問先の北塚団地（23戸）では、お馴染みのギャグを連発し、集まった皆さんを笑いの渦に包みましました。間さんは「阿蘇の皆さんはとても明るく元気で感動した。阿蘇五岳も素晴らしい」と述べ、次の訪問地へ向かって走りましました。

11/10 子どもたちが観客を魅了

第13回阿蘇市こども芸術祭



山田小学校児童による小倉の虎舞

13回目を迎えた阿蘇市こども芸術祭が阿蘇体育館で開かれ、市内の保育園や小中学生ら15団体が日ごろの学習の成果を披露しました。

「くまもと教育の日」と「熊本県芸術文化祭参加事業」の取り組みの一環で行われている本芸術祭は、子どもたちが郷土芸能や文化に触れることで地域の素晴らしさを実感してもらうことを目的に毎年開催されています。

当日は、子どもたちの晴れ舞台を見ようと多くの家族連れが来場。堂々とした発表に会場からは大きな拍手が贈られました。



11/12

税の関心習字で深める

平成 30 年度「税に関する作品」習字の表彰



表彰された皆さん

阿蘇市長賞
内牧小3年 堀田侑里
阿蘇中3年 島川海音
阿蘇地区租税教育推進協議会長賞
阿蘇西小5年 福田雅世
阿蘇税務署長賞
阿蘇中3年 山内香菜子
熊本県北広域本部長賞
阿蘇小5年 宮崎和香
阿蘇中2年 後藤萌々香
阿蘇地区租税教育推進協議会長賞
内牧小5年 江藤亜珠
阿蘇小6年 坂本倫加
阿蘇間税会長賞
阿蘇西小6年 種子野雅斗
租税教育推進校
内牧小学校

子どもたちに税への関心を深めてもらうことを目的に、毎年阿蘇税務署管内で行われている習字の作品募集。応募総数458点の中から上記9名（敬称略）と1校が表彰されました。

平成 30 年度第 14 回阿蘇市民スポーツ大会結果

ミニバレー A (アタック有) の部

- 1 位 阿部牧場
- 2 位 レッドブルズ
- 3 位 アジアン A

ミニバレー B (アタック無) の部

- 1 位 インパルス
- 2 位 フレンドリーチーム
- 3 位 阿蘇市教育委員会エイ

ソフトバレーの部

- 1 位 アグレッシ部 B
- 2 位 アグレッシ部 D
- 3 位 Y O S H I K I



ミニバレー A の部 優勝 阿部牧場



ミニバレー B の部
優勝 インパルス

10月7日に阿蘇体育館で開かれた市民スポーツ大会には、19歳～75歳までの総勢131名、24チームが参加しました。



ソフトバレーの部
優勝 アグレッシ部 B

九州・全国大会結果

●琉球古典音楽三線 🏆 (5.29 / 沖縄県)

沖縄タイムス伝統芸能選考会

【新人賞】大倉 美和（小里）

●琉球古典音楽三線 🏆 (8.19 / 沖縄県)

沖縄タイムス伝統芸能選考会

【グランプリ】佐渡 弘康（湯浦）

●吹奏楽 🏆 (10.21 / 名古屋市)

第 66 回全日本吹奏楽コンクール

【金賞】糸永 茜（玉名女子高校 2 年 / 一の宮中出身）

●介護技術 🏆 (10.20-21 / 山口市)

第 7 回全国高校生介護技術コンテスト

【優秀賞（準優勝）】

〔阿蘇中央高校 2 年〕伊藤 梨瑚 後藤 成美 岩下 愛香

●マーチング 🏆 (11.18 / 大阪市)

第 31 回全日本マーチングコンテスト

【金賞】糸永 茜（玉名女子高校 2 年 / 一の宮中出身）

（敬称略）